

大巻伸嗣 存在の証明

彫刻の森美術館 本館ギャラリーにて
4月8日より開催中（～10月8日まで）



Liminal Air Space - Time 2012年 撮影:永禮賢

彫刻の森美術館では、現代の新しい美術表現を紹介するシリーズの第3回として、「大巻伸嗣 存在の証明」展を4月8日より開催しております。

大巻伸嗣は、空間を大胆に変容させ、鑑賞者の身体的な感覚を呼び覚ます美しい作品を制作しています。本展では、“光と影”をテーマに3点のインスタレーションを発表しています。黒い紐と白い布で重力や時間の揺らぎを表現し、大理石に修正液と水晶の粉で絶滅危惧種を描き、目には見えない存在の証明を試みます。

展示作品を紹介するプレスリリースをご用意しましたのでご一読ください。宜しく願い申し上げます。

本展出品作品紹介

<1階展示場>

Liminal Air — Black Weight

2012年 撮影:永禮賢

「影を物質として捉える」

部屋いっぱいに94,000本の黒い組紐が垂れ下がり、観る者を闇や影といった黒の世界へと誘います。



<中2階展示場>

Liminal Air Space – Time

2012年 撮影:永禮賢

「時間と空間の領分を認識する」

一枚の布が下からの風により上昇し、自重によりゆっくりと下降します。空間と時間の域を変容させる作品。2階の光(白)と1階の影(黒)の作品の境界となります。(使用素材:天女の羽衣)



<2階展示場>

Echoes — Re-crystallization

2009-2012年 撮影:永禮賢

「光を再結晶化させる」

絶滅危惧種の植物を修正液と水晶の粉で描いた白大理石が、床一面に敷き詰められています。今の私たちには見えなかったり聞こえなくなってしまうものを、もう一度意識するための作品です。

2009年に岐阜県美術館で公開制作した作品を、再結晶化しました。

※岐阜県美術館では会期終了の1週間前に完成したため、長期間の展示は本展が初となります。



今後の展覧会イベント

◆ アーティスト・トーク

開催日:4月28日(土)、9月8日(土)

時間:13:30-14:30

◆ ダンサー白井剛による 展示空間でのパフォーマンス

開催日:8月18日(土)

時間:13:30-

新・画像請求フォーム

媒体名、御社名、ご担当者、ご連絡先などをご記入の上、本用紙をFAXでお送りください。
ご請求いただいた画像は、お手元に届くまでのお時間を1~2日程度頂戴しますので、ご了承ください。

大巻伸嗣 存在の証明

媒体名

御社名 ご担当者

所在地 〒

電話 メール

発行日・号数 年 月 日 号 予定 決定

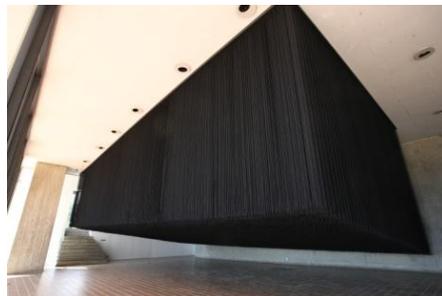
◆希望される画像の□にチェックを入れてください。



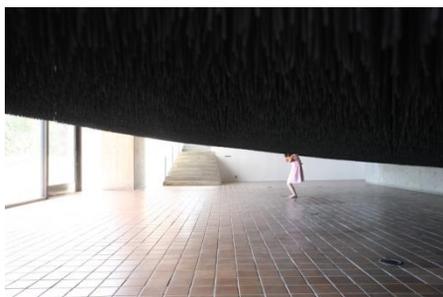
1
Liminal Air Space - Time
2012年 撮影:永禮賢



2
Liminal Air Space - Time
2012年 撮影:永禮賢



3
Liminal Air - Black Weight
2012年 撮影:永禮賢



4
Liminal Air - Black Weight
2012年 撮影:永禮賢



5
Echoes - Re-crystallization
2009-2012年 撮影:永禮賢



6
Echoes - Re-crystallization (部分)
2009-2012年 撮影:永禮賢

読者プレゼント用チケット(5組10名様分)をご希望される方は□にチェックをいれてください。

希望する

[お問い合わせ先]

リリースの詳細および画像貸出希望の方は、下記担当者までご連絡ください。

彫刻の森美術館 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121

TEL.0460-82-1161 FAX.0460-82-1169

広報担当:辻井有里 tsujii@hakone-oam.or.jp

展覧会担当:黒河内卓郎 kurokochi@hakone-oam.or.jp

※掲載の画像は、メールにてデータをお送りできます。
※使用の際は、作品名および撮影者をご記載ください。
※ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。
※事前に記事原稿を拝見させていただけますよう、お願いいたします。